

平成 2 9 年度

守口市指定管理者制度における

モニタリング結果

公益財団法人守口市スポーツ振興事業団

## 指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】 平成29年度

### 1 総則

指定管理者	公益財団法人守口市スポーツ振興事業団
事業期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日
管理体制	正規職員(常勤) 4名 嘱託職員(常勤) 2名 臨時職員(非常勤) 8名 警備員 (外部委託)1名 清掃員 (外部委託)3名 フィットネスルームトレーナー(外部委託)1名
職員の勤務状況	守口市民体育館職員配置計画に基づき正規職員はシフト制により1日2交代で勤務、臨時職員は必要時のみ短時間勤務。 参考資料①(7ページ)「職員配置計画」参照



2 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運営業務	開館日・時間	開館日  休館日(毎月第1・第3水曜日) 及び年末年始(12/29～1/3)を 除く日	条例・協定に基づき適正に処 理。	条例・協定に基づき適正に処 理した。
		開館時間  午前9時～午後9時		
	受付・案内	適切な受付・案内業務の実施	業務に精通した職員配置により 適正に対応。	利用者・来館者と良好な関係を 築いている。
	料金設定	体育館条例第7条、第13条、 体育館条例施行規則第5条、 第8条によるものとする	条例・協定に基づき適正に処 理。	条例・協定に基づき適正に処 理した。
	広報・宣伝	①チラシ等の作成、配布 ②類似公共施設とのPR協力 ③ホームページの維持管理、 作成業務	チラシ、ポスター等の作成、配 布及びホームページを整備し、 行事案内、貸館情報を積極的 に発信するだけでなく、広くス ポーツ活動への参加を呼びか けた。	当初予定事項を的確に実施す るだけでなく、守口市民体育館 館内ガイドの配布やSNS(フェ イスブック、ツイッター)により、 更なる体育館周知やスポーツ に関する情報の発信に努め た。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守 点検	(1)施設維持保全業務 (2)設備、施設の保守点検・管 理業務	守口市民体育館保守点検実施 状況報告書により適正に実施、 加えて職員による樹木の剪定 作業等経費の削減に努めた。 参考資料②(8ページ) 「施設の維持管理業務」参照	適切な清掃・保守点検業務を 遂行し、大きなトラブルや苦情 等は特に無かった。
	修繕	守口市が承認した予算経常経 費400万円、臨時経費162万円 の合計562万円)の範囲内で実 施する	平成29年度指定管理費修繕費 執行状況のとおり。 参考資料③(9ページ) 「修繕料精算内訳」参照	施設・備品の軽微な修理・修繕 は可能な限り職員において行 い、専門的なものは予算内で 適正に処理した。



【様式第1号】  
(指定管理者記入様式)

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	平成29年度利用者 170,230人 参考資料④(10ページ)「守口市民体育館利用状況表」参照	フロー改修工事による休室により落ち込んだ利用者数は前年度を2万人程度上回り、ほぼ一昨年以前の値にまで回復した。
	利用料金	体育館条例第7条、第13条、体育館条例施行規則第5条、第8条によるものとする 平成29年度予算額 42,000,000円	平成29年度利用料金決算額 39,730,152円(条例に基づく6ヶ月先までの入金額) 参考資料④(10ページ)「守口市民体育館利用状況表」の利用料総合計は4月～翌3月までの実際の利用料金額	近年、高齢者(65歳以上)の利用が増え、利用率の割りに利用料金(高齢者半額)は伸び悩み、当初予算に対し約5%の2,269,848円の減収となった。
	利用率	サービスの向上を図り、利用率の増加に努める	大体育室90% 小体育室88% 武道室80% 多目的室90% 会議室22% 参考資料④(10ページ)「守口市民体育館利用状況表」参照	フロー改修工事による休室により落ち込んだ利用率はほぼ一昨年以前の値にまで回復した。今後も可能な限り100%に近づこう、努力していきたい。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
自主事業	平成29年度事業報告書のとおり 参考資料⑤(11～14ページ)「平成29年度事業報告書」参照	創意工夫での事業実施	市民ニーズに応えるべく、幼児から高齢者までを対象としたスポーツ教室、講習会、大会等バラエティーにとんだ自主事業を展開し、市民のスポーツ振興に供した。 平成29年度自主事業のべ参加者約26,000人 (受講者数約4,100人)	12教室において、当初計画に対して減員、減収となった。HPによるPRやダイレクトメールの発送、無料体験等のキャンペーン等の実施により回復を図ったが、至らなかった。しかし要介護にならないための特別レッスンで参加者からは高評価を受けた。フィットネスルームにおいても無料で実施しているサービスプログラムが非常に好評で、年々参加者が増加している。主催大会においてはジュニアフットサル大会を土日の2日間で開催し、成功裏に終了した。加えてグループ育成のため花見を楽しみながらのウォーキングを実施、更に守口市にある地域スポーツクラブであるコアラクラブへの活動助成を実施、地域の子供のスポーツ活動育成を図った。
		事業実施財源の確保	市民が参加しやすいよう、できるだけ安価な料金価格を設定しつつ、実施財源の確保に努めたが、予定していた額には届かなかった。 平成29年度体育館事業収入 26,785,226円	市民の体育及びスポーツの振興を理念にする公益財団法人であることを念頭に、できるだけ安価で充実した内容の自主事業を開催した。



項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
その他業務	職員研修	管理運営に必要な研修業務の実施	①全国公益法人協会が大阪府総務部法務課公益法人グループより講師を招き、公益法人が行う定期提出書類に係る説明会に参加、その知識を深めた。 ②大阪府環境農林水産部環境管理室事業所指導課が開催したPCB特措法に基づく届け出等に係る説明会に参加、体育館内に保有するPCB含有電気機器等の処分について説明を受け、これを適切に処理した。	①関係機関が実施する講習会や研修会等への参加による職員研修の実施 ②毎月の職員会議の実施 ③日誌、日報の回覧による情報共有
	個人情報保護	業務に関連して取得した個人情報に関する情報を適切に取り扱うこと	個人情報保護条例を遵守するだけでなく、事業団独自に個人情報保護方針並びに保護規程を作成、これらにより個人情報の適正な管理を行った。 参考資料⑥(15ページ)「個人情報保護方針」及び⑦(16～19ページ)「個人情報保護規程」参照	個人情報保護に万全を期すことができた。
	情報公開	管理運営に係る情報の公開に関し、守口市の取扱いに準じて必要な措置を講じる	事業団独自に情報公開規程を作成し、適正な措置を講じた。 参考資料⑧(20・21ページ)「情報公開規程」参照	市条例等や事業団情報公開規程を遵守することができた。
	事故等への対応	(1)あらゆる緊急事態、不測の事態には適切な措置を講じ、関係機関への連絡を行う (2)危機管理体制の構築及び対応マニュアルの作成、災害時対応訓練の実施	さまざまな事例に対応できるよう、緊急連絡網及び対応マニュアルを作成、また有事に備え年2回の消防訓練を実施。 参考資料⑨(22ページ)「緊急非常時連絡網」及び⑩(23～32ページ)「危機・安全管理マニュアル」参照	本年度は大きな事故等の発生はなかった。 今後も職員の啓発、訓練などにより素早い対応や事故防止に努める。

事業達成度評価 コメント	事業達成度評価
<p>自主事業においては当初計画していた参加者、参加料が減員・減収となったが、新しい事業や内容の充実を図った事業への評価も高く、今後もホームページや関連サイトを利用したPR、SNS(フェイスブック、ツイッター)等による情報の発信、加えてダイレクトメールの発送、無料体験等のキャンペーン等を実施することにより、回復を図っていききたい。加えて市民のニーズに関して注意を払い、更なる新規事業の開催や既存事業の中身の充実を図り、事業開催にあたっての安定した財源の確保に努めていきたい。</p> <p>体育館の維持管理業務においては、条例及び規則等を遵守しながら、可能な限り業務委託を減らせるよう樹木剪定や軽微な修繕等は職員において実施、電球のLED化を推進するなど経費の削減を行い、適切な維持管理業務を遂行した。加えて守口市からの受託事業である介護予防運動教室並びに淀川河川敷運動広場の管理運営についても問題なく遂行できたと考える。</p>	B



## 2 施設のサービス水準

### (2) 利用者満足度の分析・評価

利用者アンケート調査の結果(参考資料⑪(33・34ページ)「利用者アンケート」及び「結果」参照)

項目	実施結果等			分析
実施方法・回答者数	実施方法:直接配布及び回収 配布数:1,100 回答者数:528			
施設の清潔さについて	評価	今回	前回	
	満足	22%	17%	今後も清潔さを高め、維持していくよう館内外の清掃に努めていく。
	やや満足	21%	25%	
	普通	42%	51%	
	やや不満	6%	6%	
	不満	1%	1%	
施設の快適性について	満足	20%	18%	施設・備品の老朽化に対する意見が増えている。可能な限り対応に努めていきたい。
	やや満足	27%	26%	
	普通	42%	50%	
	やや不満	3%	5%	
	不満	1%	1%	
職員について	満足	26%	26%	おおむね高評価をいただいているが、今後も市民とのふれあいを大切にしていきたい。
	やや満足	24%	24%	
	普通	38%	46%	
	やや不満	2%	2%	
	不満	1%	2%	
利用料金・利用時間について	満足	24%	24%	おおむね満足されている方が多いと考える。今後も法的要素によるもののほか、できるだけ現状を維持していきたい。
	やや満足	20%	20%	
	普通	37%	50%	
	やや不満	8%	6%	
	不満	3%	1%	

### 市民からの意見・要望等

主な意見・要望等	対応状況等(記載事項は守口市に連絡済です)
利用者からのご意見・ご希望に対しては可能な限り、迅速に対応した。 参考資料⑫(35～37ページ)「ご意見・ご希望&回答」参照	

利用者満足度評価コメント
本年度より当事業団ホームページにより利用者以外の一般の方々からのアンケート調査にも着手し、各項目において、大多数の方が「普通」以上とおおむね高評価をいただいている。 これに奢ることなく、更に満足度を高めていくために職員一丸となり職務に邁進していきたいと考えている。



2 施設のサービス水準

(2) 収支状況の分析・評価

【収入の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	実績－予算	備考
委託料	指定管理料	27,500,000	27,500,000	0	守口市からの指定管理料
	修繕料	5,620,000	5,620,000	0	守口市からの修繕料
利用料金等	施設利用料	42,000,000	39,730,152	-2,269,848	守口市民体育館貸館利用料
	雑入	5,959,000	5,959,000	0	管理料補填金
収入合計		81,079,000	78,809,152	-2,269,848	

【支出の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	予算－実績	備考
人件費	給与費	21,125,000	26,021,509	-4,896,509	職員給与
	福利厚生費	4,886,000	5,376,204	-490,204	社会保険料等
	賃金等	3,132,000	1,700,227	1,431,773	臨時職員賃金
事務費	印刷費	1,000	0	1,000	
	通信費	175,000	158,872	16,128	電話・郵便料
	保険料	200,000	199,600	400	施設賠償責任保険
	事務用品費	481,000	561,800	-80,800	電球等消耗品
	賃借料	39,000	35,376	3,624	コピー機他賃借料
管理費	業務委託費	18,931,000	17,904,274	1,026,726	清掃・警備業務等
	光熱水費	24,200,000	22,090,125	2,109,875	電気・ガス・水道料
	修繕費	5,620,000	5,620,000	0	施設・設備・備品修繕
	諸使用料	14,000	13,990	10	テレビ受信料
	雑費	2,000	0	2,000	寝具クリーニング等
物件費	備品購入費	1,000	0	1,000	
公租公課	租税公課	2,272,000	2,161,300	110,700	収入印紙・消費税
支出合計		81,079,000	81,843,278	-764,278	

※ 修繕費予算額 4,000,000円(通常)+1,620,000円(臨時)=5,620,000円

修繕費決算額 4,010,047円(通常)・・・10,047円は事業団より補てん

1,616,760円(臨時)・・・3,240円の差額は守口市へ精算還付

収支(実績ベース)

78,809,152	－	81,843,278	＝	-3,034,126
------------	---	------------	---	------------

収支状況 コメント

収入については、利用率がフロー改修工事で影響を受けた前年度を除いた年のレベルまで回復したが、施設利用料は予算額に比較して約5%の減収となった。これは近年、高齢者(65歳以上)の利用が増加したため、利用料金が半額となったことが原因であると考えられる。

支出については、電気料金契約先の変更やLED化推進による光熱水費(電気料金)及びその他「できることは職員で」をモットーに剪定作業や施設・備品の軽微な修繕等を職員で実施することで、業務委託費の削減を図り、支出を抑制することができた。